

SKI・ボード上達への道は明確な目標を持つこと

今、2級をお持ちの方々シーズンイン前に目標を設定しましょう！
認定スキー指導員への道が、あなたの人生を豊かにします

公益財団法人神奈川県スキー連盟
専務理事 上田 英之
教育本部長 岡田 良平

目標を持ってスキーをすると格段に足前は上手くなります。スキーの楽しさがもっと理解できます。

2級取得者の方には・・・まだ1級持っていないし・・・自分にはまだまだ先の話と思いませんか？

実は2級でも「認定スキー指導員」の資格を取れるのです。ご存知でしたか？

知らない方のために・・・「認定スキー指導員」は公認スキー学校のアシスタント、また地域・クラブ活動におけるボランティアとして初歩の対象者へ導入技術、基本技術の指導活動を行うことを目的としています。

実技講習会では、基本的なスキー技術の上達の他、指導法等の指導もあり、「プルークからなかなかパラレルに上達させてあげるアドバイスができない」というような声に、県の技術員がいろいろなバリエーションを駆使して、トレーニング方法を伝授いたします。

また、準指導員受検等よりも斜面や種目の難易度もハードルが低いので、受検しやすい検定です。

県下の協会で、まだ認定スキー指導員が誕生していない協会も多数あります。

一緒にスキーの魅力の伝達、協会や地域の活性化を図りましょう！そして次世代のジュニアの育成に繋がってみませんか？ 資格を取ることは決して簡単ではありませんが、ぜひチャレンジしてみてください。そして、合格に向かってトライする楽しみを味わっていただきたいと思います。SAKはチャレンジする皆さんの後押しをしていきたいと思っています。スノーボードもまったく同じと言えます。

受検のメリット

- 目標を持てば、滑ることがより楽しくなります！
- “指導する、ことを学ぶことは、自分の技術を高めることにつながります！
- 認定スキー指導員の資格は理論も勉強しますが、実技と理論を学習することにより、スキー技術の幅がぐんと広がり、「滑ること」がより楽しくなります！
- 同じ目標を持つ者同士として、スキー仲間が増えます
- 自分の人生が豊かになります

受検に関して

・実技検定：3月に実施します。理論は、簡単なレポート提出のみです。

・受検のための講習会等は土日の行事がほとんどです。

もし、受検を迷っているなら思い切ってトライしてみましよう。

ひとりじゃ不安・・・という方は、同じレベルくらいの仲間を誘ってトライしてみましよう。また、迷っている仲間

間がいいたら、ぜひ「Let's try!」と呼びかけてみてください。

◆詳しくは教育本部検定委員会まで◆

以上